

事例 福祉バスの地域運行

成光苑（大阪府）

〒566-0001 大阪府摂津市千里丘3丁目16番7号

TEL 06-6330-3776

活動の概要

岩戸ホームを発地とし、市内総合病院、ショッピングセンター、市役所、駅を巡回している。車輦は29人乗りのバスを使用し、月～金曜1日4往復運行している。料金は無料。「岩戸ホーム福祉バス」の名称で親しまれ、地域になくってはならない事業となっている。

法人の概要

大阪府、京都府にまたがり社会福祉施設を経営している。

- 経営施設数…10
- 法人全体の年間事業収入…2,838,907千円
- 主な経営施設
 - 特別養護老人ホーム…4
 - 保育所…6

実施施設の概要

- 施設名…岩戸ホーム
- 施設種別…特別養護老人ホーム（定員80名）

■ 施設の運営方針

品質方針

「まごころと思いを大切にそして地域愛される施設づくりを目指す」

運営方針

1. グループユニットケアの推進
2. 介護力の確保と人材の育成
3. 包括的な地域展開と地域貢献
4. 経営、運営ビジョンの確立

昭和50年8月軽費老人ホーム（B型）、昭和54年4月特養50名（昭和62年4月30

名増床）、昭和54年4月ショートステイ4名（平成6年4月3名増床）、平成6年4月ホームヘルプサービス、平成10年4月デイサービス、平成10年9月在宅介護支援センター、平成12年3月訪問介護ステーション、平成18年4月小規模多機能施設を開設。開設当初より、地域福祉の推進にも取り組んできました。現在では、地域住民の憩いとしての「寿司・居酒屋いこい庵」、地元自治会との共催「夏まつり」などの活動も行っている。

活動の内容

- 活動対象者…地域高齢者
- 活動の頻度…月～土（祝日除く）
- 年間の利用者…4488名
- 活動開始年…2001年

■ 活動開始の背景（取り組みの経緯）

活動開始当時、福知山市の高齢化率20%以上であり、岩戸ホームの位置する小学校区の高齢化率は25%以上であった。このように①地域全体が高齢化し、また独り暮らし高齢者も増加しており、②地域に病院もなく、市内の総合病院を利用しなければならない現状があること。③高齢化にともない車両を保有さ

れない世帯が増加。路線バスが過疎化のため運行縮小し、タクシー利用も片道 5,000 円程度必要となる。という地域のニーズがあった。当施設として、デイサービスの朝の送迎後から夕の送迎前まで稼動しない車両があることから、この時間のみ車両と運転手を「福祉バス」という名称で運行した。現在は、専用車両を確保し、デイサービス送迎時も運行している。

■人材・賃金面等での工夫、苦慮

- ① 専用車両（29 人乗りバス）の購入（2 / 3 日本財団助成）、維持・管理
- ② 専門スタッフ（大型免許保持者）の雇用（現在 2 名）

■利用者の声、地域の反応

- ・これまで、通院をするときはタクシーを利用するか、地域の方に乗せていってもらっていたが、気兼ねなく利用できるのととてもうれしい。
- ・福祉バスのおかげで、買い物など外出する機会が増えました。などのご意見を多数いただいております。平成 13 年度延利用者数 1,331 名に対して平成 17 年度延利用者数 4,488 名という利用状況であり 5 年間で 3 倍以上利用者数が増加している。このことから、地域ニーズにある程度応えているといえる。

主な経費や財源の内訳（年間当たり）

主な経費	概算額
整備修繕費	152 千円
保険各種	183 千円
車検	120 千円
自動車税	33 千円
燃料・タイヤ	700 千円
人件費	2,700 千円
合計	3,888 千円

主な財源	概算額
・法人本部負担額	0
・施設負担額	3,888 千円
・利用者負担額（利用料）	0
・補助金収入 （補助金事業名： ）	0
・その他の収入	0
合計	3,888 千円

活動の成果、地域の影響、今後の課題

【活動の成果】

利用実績も毎年増加していることから、活動に対してのよい評価をいただいているといえる。

【今後の課題】

年間の必要経費の増加、特に燃料代の高騰が課題である。また、小学校区全ての方の送迎には対応できていないのが現状である。福祉有償運送の申請も行っているが、現段階では、29 人乗りバスは有償運送の対象外であり、活用できない。



現行福祉バス（2004 年 4 月～）

*日本財団より助成していただいた専用バスで運行